

# 令和3年度 県立水海道第一高等学校学校関係者評価表

| 評価項目                                 | 評価  | 評価者からの意見等  |
|--------------------------------------|---|--|
| 1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か         | A 妥当である<br>B おおむね妥当である<br>C あまり妥当でない<br>D 妥当でない         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成はBが多いが、それらを具体化した教科等の評価はAが多い。例えば①や②はAでもよいと考える。</li> <li>・重点目標を絞り込んで、その達成を目指す方策もあるのではないか。</li> </ul>   |
| 2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か | A 妥当である<br>B おおむね妥当である<br>C あまり妥当でない<br>D 妥当でない         | ICTの活用を課題とする組織が多い。1年生生徒へのアンケートでは、「コンピューターやタブレットなどを活用し、学びの進め方を工夫している」は、肯定的な意見は半数以下である。わかる授業（授業改善）に繋がる活用を研究してほしい。BYODで端末を導入していることから、保護者の理解は必須である。保護者への調査も必要であろう。   |
| 3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか              | A 十分把握している<br>B おおむね把握している<br>C あまり把握していない<br>D 把握していない | 附属中や高校の志願状況の倍率の高さからわかるように、生徒保護者の関心の高さが本校への期待度である。授業の充実と学習習慣の確立、基本的な生活習慣の確立は、附属中・高校で共有し、実践されたい。   |
| 4. 学校の改善方策への対応は適切か                   | A 適切である<br>B おおむね適切である<br>C あまり適切でない<br>D 適切でない         |  |
| 5. その他（各学校の状況に応じて設定）                 | A<br>B<br>C<br>D  | <p>進学や特別活動などで、十分な実績を上げています。以下は今後期待したいことです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 各年度の学校評価、自己評価をHPに公開していることは大変評価できる。ただし、生データの提示に留まっている。自己評価を検討するにあたって、表にまとめる、各学年の比較、経年の比較等を行ったと考える。問題の無い範囲で、公開してほしい。または、評議員には公開してほしい。</li> <li>2 附属中学校を併設する事による変化、効果を1年目から検証してください。</li> <li>3 コロナ禍による影響を分析することも必要だと考えます。</li> </ol> |